

★非接触型体温計による検温の手順★

誘導に従って検温場所①または②に向かって順番に縦列

生徒は乗車したままの状態、本校職員が体温計を額等に当てる

37.0 度未満

37.0 度以上

※ 平熱+0.5 度以上

駐車場へ移動

駐車場へ移動 車中で待機
時間をおいて職員により再度検温

37.0 度未満

37.0 度以上

※ 平熱+0.5 度以上

通常通り登校

帰宅

学園

校舎

駐車場

車

非接触型体温計による検温場所 ①

車誘導係

非接触型体温計による検温場所 ②

駐車場



校舎に入る前の検温の流れ

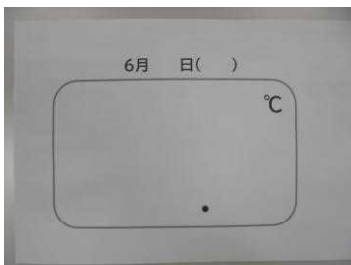
車に乗ったままで、職員2名で検温し（写真①、写真②）、体温を記録した用紙を受け取ります（写真③）。検温後は駐車場に車を駐車し（エンジンを切る）、玄関に向かい、受け取った体温を記録した用紙を担任に渡します。



(写真① 検温の様子)



(写真② 使用する非接触型体温計)



(写真③ 体温を記録した用紙)